

土砂災害警戒区域等の指定に向けた調査結果のお知らせ

宮城県では、大雨による土砂災害から命を守るため、「土砂災害警戒区域等」の指定手続きを進めています。

近年、未指定箇所での災害が全国的に相次いでいることから、国の方針に基づき最新のデジタル地形情報を活用して調査精度を向上させ、改めて危険箇所の抽出を行いました。

この度、一部地域の調査が完了し、新たに指定予定となる箇所がまとまりましたので、公表いたします。

〔調査結果の確認方法〕

- 大河原町・川崎町の一部で、新たに区域指定を行うための調査が完了し、指定予定箇所を公表いたします。
- 指定予定箇所は、右の QR コードや各市町の役場、宮城県大河原土木事務所にて御確認いただけます。



基礎調査結果公表
公式サイト

〔大河原町内の指定予定地区〕

大谷地区、金ヶ瀬地区、堤地区、新寺地区、小山田地区

〔個別相談会のご案内〕

- 御質問等は個別相談会にて承ります。下記の日程を御確認の上、「相談予約用サイト（QRコード）」または御電話より予約願います。
- なお、日程が合わない方も、随時調整可能です。お気軽に御連絡ください。

期間：令和 8 年 10 月 6 日(火)～令和 8 年 10 月 7 日(水)

時間：10:00 ～ 16:00

会場：宮城県大河原合同庁舎

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南 129-1

電話：0224-53-3916 宮城県大河原土木事務所

河川砂防第二班

※御電話の問い合わせ 平日 8:30～17:00



相談予約用サイト

【動画解説】土砂災害から身を守るために

土砂災害防止法の「基礎調査」と「区域指定」の仕組みを動画で詳しく解説しています。調査方法の見方や、指定による制限事項など、皆様の気になる疑問にお答えします。

※右の QR コードからアクセスしてください。



説明動画
(20 分程度)

【参考】

【動画解説】土砂災害から身を守るために

土砂災害防止法の「基礎調査」と「区域指定」の仕組みを動画で詳しく解説しています。調査方法の見方や、指定による制限事項など、皆様の気になる疑問にお答えします。

※右のQRコードからアクセスしてください。



説明動画
(20分程度)

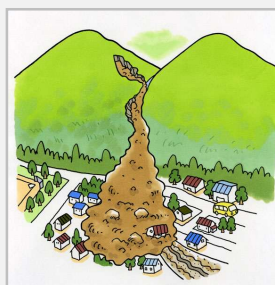
土砂災害について

- ・本調査は、土砂災害の主な形態である「土石流」「急傾斜地の崩壊」「地すべり」の3つを対象に実施しています。



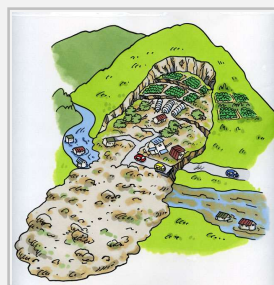
急傾斜地の崩壊

雨や地震の影響で斜面が崩れる現象。速度が速く避難が困難です。



土石流

石や土砂が水と一緒に流れてくる現象。破壊力が強力です。



地すべり

粘土層などが地下水の影響でゆっくり動き出す現象です。

危険周知のための「イエローゾーン」と「レッドゾーン」

- ・生命と財産を守るため設定されるイエローゾーンとレッドゾーンについて説明します。

土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン）

- 内容：土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがある区域です。

1. 建築物の構造規制等は発生しません。
2. ハザードマップへの掲載や避難体制の整備が行われます。

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン）

- 内容：土砂災害が発生した場合に、建物が損壊し住民等の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがある区域です。

1. 建築物の構造規制：新築や増改築の際、土砂の衝撃に対して安全な構造にする必要があります。
2. 開発行為の許可制：住宅分譲などの特定の開発行為には、知事の許可が必要となります。